

9月定例会の議決結果は以下のようになりました。

(9月2日～9月13日) 12日間

◎は全会一致

番号	件名	審議結果	議決結果
市長提出議案			
予算	32号	令和元年度つがる市一般会計補正予算(第4号)案	◎ 可決
	33号	令和元年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	◎ 可決
	34号	令和元年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)案	◎ 可決
	35号	令和元年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第2号)案	◎ 可決
決算	36号	平成30年度つがる市一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
	37号	平成30年度つがる市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
	38号	平成30年度つがる市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
	39号	平成30年度つがる市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
	40号	平成30年度つがる市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
	41号	平成30年度つがる市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件	◎ 認定
条例	42号	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理に関する条例案	◎ 可決
	43号	つがる市手数料条例等の一部を改正する条例案	◎ 可決
	44号	つがる市木造ふれ愛センター条例等の一部を改正する条例案	◎ 可決
	45号	つがる市消防団条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
	46号	つがる市カントリーエレベーター条例及びつがる市ライスセンター条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
	47号	つがる市農村環境改善センター条例等の一部を改正する条例案	◎ 可決
	48号	つがる市つがる地球村条例等の一部を改正する条例案	◎ 可決
	49号	つがる市公共下水道条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
	50号	つがる市印鑑条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
	51号	つがる市保健福祉館設置条例等の一部を改正する条例案	◎ 可決
	52号	つがる市子育て支援センター条例及びつがる市児童館条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
	53号	つがる市公民館条例及びつがる市柏ふるさと交流センター条例の一部を改正する条例案	◎ 可決
契約	54号	工事の請負契約の件((仮称)つがる市一般廃棄物最終処分場建設工事)	◎ 可決

平成30年度一般会計決算の状況

※1万円未満四捨五入

収入	234億3,549万円
支出	230億5,776万円
翌年度へ繰り越した財源	2,695万円
実質収支	3億5,078万円

平成30年度の主な事業

●公営住宅建設工事	4億 966万円
●柏口マン荘増築工事	1億5,282万円
●旧木造高校稲垣分校改修工事	1億1,930万円
●コミュニティセンター（玉水、沼館）建設工事	1億8,670万円

9月定例会では平成30年度各会計の歳入歳出決算について、全議員による予算・決算特別委員会で審査し、いずれも認定されました。

平成三十年 各会計決算を認定

一般会計 市民一人あたりの支出 **712,913円** 小数点以下四捨五入

人口 32,343人（平成31年3月末現在 外国人を含む）で単純に算出したものです。

平成30年度一般会計予算はこのように使われました。

平成30年度一般会計決算額を市民一人あたりでみた場合、市民の皆さんが負担した市税（市税・固定資産税など）は76,226円で、市民の皆さんのために使われた予算は712,913円になりました。この差額は、地方交付税はじめ国・県などからの補助金等で賄われています。

各項目を一人あたりの支出に換算すると

端数調整をしています。

福祉・社会保障のために 212,448円  29.8%	教育などのために 72,004円  10.1%	道路などの整備に 69,153円  9.7%	保健や環境衛生などに 63,449円  8.9%	消防・防災対策などに 40,636円  5.7%
農業・商工・観光振興などに 62,736円  8.8%	議会運営のために 6,416円  0.9%	その他のサービスなどに 57,746円  8.1%	基金（預金）積み立てに 10,694円  1.5%	公債費（借入金の返済）に 117,631円  16.5%

平成30年度特別会計決算の状況

区分	収入	支出	繰越金	実質収支
農業集落排水事業	6億5,304万円	6億5,193万円	0	111万円
公共下水道事業	7億1,079万円	7億 970万円	0	109万円
国民健康保険	46億8,665万円	45億6,603万円	0	1億2,062万円
後期高齢者医療	7億2,185万円	7億1,509万円	0	676万円
介護保険	48億2,192万円	47億7,142万円	0	5,050万円

提出された議案をピックアップ

議案第50号 つがる市印鑑条例の一部を改正する
条例案

1

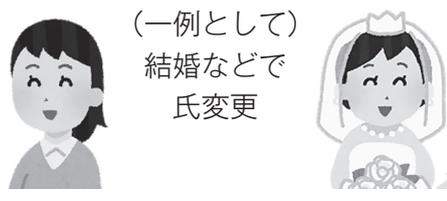
旧姓(旧氏)の印鑑で 印鑑登録ができるようになります

令和元年11月5日施行

◇社会において旧姓を使用しながら活動する女性が増え、女性活躍推進の観点から様々な場面で旧姓を使用しやすくするため、旧姓の印鑑による印鑑登録を可能とするものです。

ただし、あらかじめ住民票の旧姓記載の請求手続きを行う必要がありますので、詳しくは市民課へお問い合わせください。

(一例として)
結婚などで
氏変更



旧姓 青森 さん → つがる さん

旧姓記載の請求手続きをした後、

青森 の印鑑登録が可能

議案第54号 工事の請負契約の件
(仮称)つがる市一般廃棄物最終処分場建設工
事)

2

新たに一般廃棄物最終処分場が 建設されます

◇平成15年から稼働している木造・稲垣一般廃棄物最終処分場が今後1～2年で満杯状態となるため、新たに建設するものです。

名 称 (仮称)つがる市一般廃棄物最終処分場建設工事

場 所 つがる市木造菰植三好野 地内
宮城県仙台市青葉区二日町1番地27
鹿島建設株式会社東北支店
常務執行役員支店長 勝治 博

契約の相手方

請 負 代 金 19億8550万円(消費税込み)
令和元年9月14日から
令和3年3月26日まで

工 期

施設規模
埋立容量 39000㎡
埋立面積 7700㎡
埋立対象物 一般廃棄物の可燃ごみ焼却残渣なら
びに不燃ごみおよび粗大ごみ

こんな質問が出ました

問 工事入札の参加条件は、

答 条件付きの一般競争入札によって行われ、実績要件、地域要件、技術要件を満たしている業者を参加条件とした。

問 活用した補助事業は。また、市の負担はいくらか。

答 循環型社会形成推進交付金(環境省)を活用し、補助率は3分の1で6億141万2千円となっているほか、過疎債は13億8400万円、一般財源は8万8千円を見込んでいます。



現在の木造稲垣処分場の様子



建設予定地